



バスが 北海道から無くなる ことを、考えてみて下さい。

コロナ禍が続く中、人の移動が抑えられてきました。
路線バスは、利用者が少なくても走らない訳にはいきません。
貸切バスはコロナ禍で観光客がいなくなり、運行は激減しました。

今、北海道のバス事業は未だかつてない経営危機に直面しています。

北海道バス協会の会員企業は、お客様に安心してご利用いただくために、
バス車内の換気や消毒などを徹底し、安全最優先でバスを運行しています。

人が動かないと、北海道民の生活と経済は回っていきません。
バスは地域公共交通の要(かなめ)です。
北海道からバスがなくなれば、地域の生活に支障を来し、
さらに地域の皆さまに多大なご不便をおかけします。

地域の足を守るため、道民の皆さまの、ご支援とご利用、
一層のご理解をお願い申し上げます。



北海道バス協会 会長 平尾 一彌